

事業番号	10 09 10	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	景観シミュレーション事業費			担当課	部局	建設部
					課・室	建築指導課
<参考> 総合5か年 計画	プロジェクト	2-1 魅力ある地域の創造と発信 4 次代につなぐ景観育成の推進		E-mail	<a href="mailto:kenchiku@pref.nagano.lg.jp">kenchiku@pref.nagano.lg.jp</a>	
	施策の総合的展開			実施期間	H19	～ H24

### 1 事業の概要

目指す姿	景観法に基づく届出の審査等にあたり、コンピューターグラフィックを利用したシミュレーションシステムにより視覚的な資料を作成することにより、より適正な審査の実施が図られる。	
現状	○平成19～24年度までコンピューターのリースによりシステムを運用していたが、平成24年度のリース期間の終了にともない、リース物件の買い取りを行ったため、当該年度をもって事業を廃止した。	

県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他( )	<b>【左記の説明、根拠法令等】</b> 県は、景観法の運用主体である景観行政団体であり、自ら景観行政を進める必要がある。また、地域によって異なる景観を、全体として信州・ふるさと景観として育成していくためには関係市町村間の調整が不可欠であり、市町村の区域を包括している県の関与が必要である。
----------	--	--

事業内容	① 成果目標 (H24)			
	景観法に基づく届出の適正な審査の実施			
	② 事業内容 (単位:千円)			
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 H25 (当初) (決算) (当初)
	景観シミュレーションシステムの運用	直接	景観法に基づく届出審査等への活用	294 292 0
			合計 294 292 0	

区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
前年度繰越	0	0	0	0
当初予算	998	770	294	0
補正予算	0	0	0	0
合計(A)	998	770	294	0
国庫支出金	0	0	0	0
県 債	0	0	0	0
その他( )	0	0	0	0
一般財源	998	770	294	0
決 算 額(B)	415	752	292	0
概 算 職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.00
概算人件費 概算人件費(C)	832	826	826	0
概算事業費(B(A)+C)	1,247	1,578	1,118	0

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25 目標
		目標	成果	達成状況	

目標に対する成果の状況	景観法に基づく届出について、本システムを活用し、適正な審査を行った。
-------------	------------------------------------

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 リース期間の終了にともない、コンピューターの買い取りを行ったため、リース事業としては平成24年度を持って事業を廃止した。なお買い取りしたコンピューターを利用したシステムの活用は引き続き行っていく。
---------------------	---